

佐屋地区 協議体

2026. 2. 27

定例会 毎月第3水曜日9:30~
於 市役所南館市民コーナー

・ コロナ明け、高齢者の生活の現状から活動テーマをどうしたら？

《人々の交流の減少、引きこもり生活による運動不足などフレイルや認知症の発症や悪化が危惧される。既存の老人クラブ、高齢者サロン、ボランティア団体等の活動の縮小や後継者不足にも不安材料がある》



スマイルライフの発行(高齢者向け情報紙)



生き生きシニアライフ

目的：交流の場での話題提供やボランティア活動への関心等を高めてもらう。

東保町Y.Oさん（70代男性）

船に乗っての釣り経験が豊富なことから、実績を買われ、愛西市の観光船での船頭依頼を快諾して6年前から活躍

須依町のY.Tさん（60代女性）

巡回バス利用促進のため、日常生活での利用の他、友人との市内名所めぐり（神社仏閣や酒蔵訪問など）など精力的に

大井町S.Tさん（70代男性）

垣見鉄工アリーナで、高齢者を中心に卓球のラージボール競技の普及活動、児童館でのピンポンの楽しさを実感してもらう活動

北一色町T.Tさん（80代男性）

佐屋スポーツセンター（市庁舎西）を活動拠点とするグランドゴルフ佐屋クラブ（平均年齢約85歳）の会長さんとして活躍

須依町K.Sさん（70代女性）

健康サロンの主催者の方で、毎月ころばす体操の普及につとめたり、赤十字活動でも活躍、チューブ体操の実践者

愛援隊（団体紹介と会員募集）

主な活動範囲は、永和地区（会員15名）・八開地区（会員2名）ですが、他地区に出かけることもあります。



豆知識シリーズ

目的：健康面や安全面でのお役立ち情報の提供でグループでの学習会等に利用

家庭内事故の発生件数で一番多いのは、転倒・転落によるケガです。



発生場所は、居室が最も多く、次いで階段、そして、台所・食堂、玄関、洗面所、風呂場、廊下、トイレの順となっています。

<転倒・転落の住宅内事故の例>

- 起床時や夜間にトイレに行く際に、ベッドから転落・転倒
- 階段を踏み外して転落、階段でバランスを崩して転倒
- 絨毯・毛布・バスマット・電気コードなどに足を取られて転倒
- 風呂場で滑って転倒
- 玄関や廊下などの段差でつまずいて転倒
- 椅子の上って、高いところにあるものを取ろうとした際や電球を取り換えている際に転落

介護保険の住宅改修費支給制度を利用して転倒防止！！

対象者：愛西市で要支援・要介護認定を受けており、在宅で生活している方
限度額：一人あたり20万円（利用者負担割合分を除いて支給）

例えば、1割負担の方の場合2万円の負担で、18万円の補助金がいただけます。

<対象となる改修内容>

- 手すりの取り付け
- 段差の解消
- 滑りにくい床材に変更
- 引き戸などへの扉の取り替え
- 洋式便器等への取り替え

※上記の工事ともなって必要となる工事費用

相談窓口：ケアマネージャーまたは包括支援センターなど

注意！ 工事後の相談、申請では、改修費はいただけません。



◇町内に転倒危険箇所がある場合は、町内会や市役所土木課に改善要望を！◇

火災から身を守るために

愛西市消防本部予防課で、お話を聞いてきました。ガスや電気などのコンロによる火災が最も多く発生しています。出火原因は、「放置する。忘れる。」が圧倒的に多いそうです。

インフルエンザ予防

コロナ同様、重症化する危険性が高い人は（高齢者・幼児・妊娠中の女性・慢性の呼吸器疾患や心疾患のある人や糖尿病など代謝性疾患のある

熱中症にお気を付けてください

体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるさで動けなくなったり、ひどいときには、けいれんやおう吐、意識の異常など、様々な障害をおこしてしまいます。

佐織地区 協議体

～ふれあいを大切に活動中～

定例会
随時 午後2時～
喫茶 ピース

協議体は、地域のつながりを大切に活動しています。



各コミュニティセンターを回ってお食事会をしています。

今回は草平地区防災コミュニティセンターで「音楽鑑賞会」を実施



普段おひとりで食事をされている方、あまり外に出ることのない方この会を通して、皆さんとつながり、楽しい時間を過ごすことができました。スタッフもやりがいを感じています。



懐かしい曲を選曲していただいて、ロずさむ方も多くみえました。

懐かしいね…



この日のメニューは
カレー・串かつ
マカロニサラダ
ロールケーキ
栄養のバランスを考えたメニューになりました。



みんなと食べると美味しいね

食後の反省会はみんなでわいわいがやがやこれがボランティア活動の楽しみ！

次回開催



モルックとお食事を楽しみましょう！

日程：3月6日

午前10時～

場所：勝幡地区防災コミュニティセンター



「馬車馬会」からたくさんのお野菜をご寄付いただきました。



ありがとうございました。



協議体だよりを 愛西市社会福祉協議会
ホームページに掲載中！

地域好きな仲間が集まっています。
あなたも参加してみませんか？



ペン協ちゃん
(協議体キャラクター)



協議体とは：みんなが安心して暮らせる地域になるように話し合いをしている場のことです。

2026.2

立田地区 協議体

～絆の強さNo. 1～

定例会
第1 金曜日
午後2時～
喫茶 スワロー

継続してます！

- 車に「見守り活動中」のステッカーを張り老人クラブで活動中。
- 老人クラブや保全会でラジオ体操を実施。
- 協議体メンバーでボランティア「スワロー会」にてゴミ出し支援活動中！
- 「あいさつ+ペこり運動」看板を作製し町内に掲示。



おひとり暮らしでも安心して暮らせる町に ハンカチで安否確認！

緊急通報システムが有料になって解約してしまった人がいるんだって。



この旗は
地域の方の手作りです



おひとり暮らしの方の異変に気付ける
ようなものがあるといいね。

ある町で玄関先にハンカチ
を出して安否確認をしてい
るところがあるらしいよ。



玄関先の目立つところに
毎日旗を出しています。



立田中学校生徒会と交流会を行いました。



「立田地区をどんなまちにしたい？」
若い人達の意見を聞きたいね。



立田中学校に協力をしていただき、
”住み続けられるまちづくりを！”テーマに
アンケートを実施しました。



いただいたご意見をもとに、
これから住み続けられるまちにするにはどうしたら良いのか？
を地域の方と生徒会の方と意見交換をしました。

ご協力ありがとうございました。

「子ども達に立田地区の良いところを聞いてみよう！」

意見交換から



「自然豊かで食べ物が美味しい」だから立田が好き！



これからの子ども達のため
により良い街を目指して！

何事も楽しくないと人は集まらない⇒まずは楽しく地域交流！